

福岡県電設協力会「令和8年度定時総会」開く 檜原会長を再選、地域社会の発展と県民の安全・安心を



令和8年度の新役員や事業計画などを決めた「定時総会」

福岡県電設協力会（檜原俊成会長）の「令和8年度定時総会」は3日、福岡市のホテルクリオコート博多で開催した。総会には会員97社（委任状102社）が出席し、令和7年度の事業並びに会務報告や収支決算報告を審議・承認したほか、令和8年度事業計画・会務計画を決めた。任期満了に伴う役員改選では、檜原俊成会長（㈱平和電興）と副会長・理事らが再任され、新会員2社の紹介が行われた。懇親会では、来賓を招いて会員同士の交流が図られた。

総会の挨拶で、檜原会長（㈱平和電興）は「我々業界を取り巻く環境は、働き方改革への対応や担い手不足、高齢化の進行に加え、近年の国際情勢の影響による資材価格や燃料価格の高騰など、依然として厳しい状況が続いております。このような中、適正な工期の確保や価格転嫁の実現、生産性向上への取り組みが重要となっており、当協力会としても、会員企業の皆様の声を集約し、県との意見交換会や技術協議会などを通じて、現場の課題や要望を関係機関へ届けてまいります。また、近年、自然災害が激甚化する中で、電気設備の復旧を担う我々の役割は重要で、地域インフラを支える電設業界の一員として、防災・減災活動にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。今後も会員企業の連携を深めな



総会挨拶の檜原会長

から、安全・品質・技術力の向上を図り、地域社会の発展と県民生活の安全・安心に貢献できる団体として活動していきたい」と挨拶した。

総会では、島田茂氏（㈱島田電気商会）を議長に選出し、令和7年度事業並びに会務報告や収支決算報告の審議・承認されたあと、令和8年度事業計画・会務計画並びに収支予算を審議し原案通り可決承認した。新事業計画では、▽関係当局への要望書提出、▽関係当局と要望書に対する回答会、▽当局関係者と各支部毎の技術協議会、▽経営及び技術に関する講習会・研修会の開催、▽防災協定締結を機としての防災訓練等への積極的な参加などを掲げている。任期満了に伴う役員改選では、各支部選出の新理事候補者（筑後支部5人、福岡支部16人、北九州支部9人、筑豊支部6人）を承認し、新理事の互選によって檜原会長と副会長4人の新役員を決めた。このあと、新入会員2社の紹介が行われた。



来賓挨拶の高良課長



乾杯の道端課長技術補佐

総会後の懇親会では、来賓として福岡県建築都市部営繕設備課の高良学課長や松田雄一郎企画監らの行政・業界関係者が多数出席。来賓挨拶として高良学課長は「近年の建設業界は、担い手不足などの課題に直面しております。本県としても、週休2日工事の推進や労務単価の見直しをはじめ、建設業の魅力を広く発信するためにPR動画を制作し、若い世代への周知・啓発に取り組んでいるところです。こうした取り組みを着実に進め、建設業界の持続的な発展につなげていきたい」と挨拶。このあと、福岡県建築都市部営繕設備課の道端拓課長技術補佐が乾杯し、業界の発展を願いながら、和やかに歓談した。

令和8年度新役員は次の通り（敬称略）。

▽会長＝檜原俊成（㈱平和電興）、▽副会長＝島田茂（㈱島田電気商会）、池上秀一（九昭電設工業㈱）、瓜生充宏（㈱入江電気工事店）、宗雲源成（㈱川浪電気工事）、▽本部会計＝森崇紀（㈱電友社）、▽理事（筑後地区）＝高橋弘（㈱筑後電設）、奏和之（㈱幡電設）、松門光夫（㈱松門電設）、江口康栄（㈱サンエス電機）、▽理事（福岡地区）＝宮崎勝徳（㈱宮崎電気商会）、村上豊（㈱西日本電業社）、秀嶋克仁（㈱秀電社）、坪根寿高（J R九州電気システム㈱）、中市貴博（㈱イチデン）、黒木善崇（九信電設㈱）、山上和之（㈱山上電気商会）、高根一人（㈱幸新電王社）、井上利光（トキワ電気工業㈱）、古賀充（㈱東光電設）、安東泰信（栄共電設㈱）、高原猛（㈱高原電設）、濱田勝己（㈱浜田）、▽理事（北九州地区）＝小田法壽（協栄電気㈱）、半田慎一郎（半田電設工業㈱）、友永英明（㈱友永電設工業）、淵脇政博（㈱ふちわき）、中野修司（㈱長谷部電設）、香川雄一（㈱香川電気商会）、秋吉浩太郎（㈱荏原電気）、茂森宏一郎（㈱しげもり）、▽理事（筑豊支部）＝國武裕仁（㈱システムハウジングタイセイ）、池口義章（池口電気工事商会）、岡田和彦（㈱オカ電）、和田英

之（西日本電波工業(株)、柴田健志（株柴田電気商会）

「新入会員」＝ヨネカワ電気システム(株)（福岡支部）、秀和電設(株)（福岡支部）